

実践例 県立小山高等学校

教科・科目等 地理歴史科・歴史総合（3学年）

本時の目標

思い込みや偏見、好き嫌いなどの感情にとらわれず科学的・合理的に判断する力を身に付ける。
時代や地域による文化の多様性を理解し、生活上の諸問題を科学と文化の面から解決しようとする態度を涵養する。

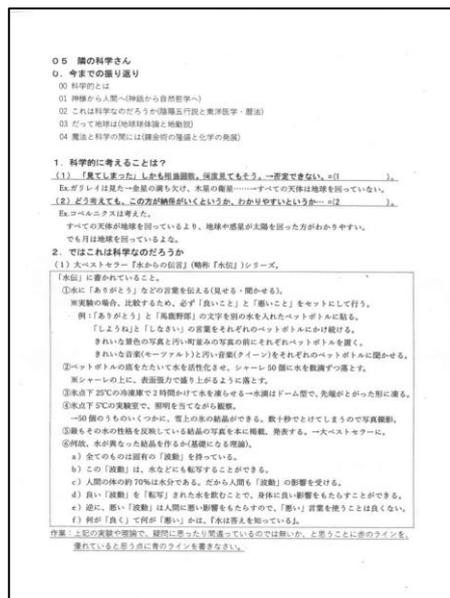
育てたい資質・能力等

一見科学的合理性をもつように見えることに、非科学性が含まれている可能性を考える必要があることを正しく理解する。（知性）

教材 ワークシート、プレゼンテーションソフトによる図

展開

- 「水は答えを知っている」の内容について知る。実験やその結果についての疑問点、問題点などを話し合い、まとめる。
- モーツァルトイチゴ、モーツァルト牛乳の説明を聞く。音楽を聴かせた結果が生まれる可能性について検討する。
- 「水は答えを知っている」の問題点を総括し、科学的・合理的に社会的な事象をとらえる態度について考える。



↑ワークシート



↑授業の様子